

公表

令和6年度 事業所における自己評価結果

事業所名		児童支援事業所ぶらみんぼーと（保育所等訪問支援）				公表日	2025年3月25日
		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと 思われる点など	課題や改善すべき点	
環境 制・ 運 備 營	1	訪問支援に使用する場合の教具教材は適切であるか。	1	0	※どちらともいえない：4	・教具教材は使用せず、行動観察にて助言を行っている。	
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	1	3	※どちらともいえない：1	・現在は児童発達支援の個別療育利用児のみ対象としており、グループ療育利用児は対象外となっている。	
業務 改 善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	3	1	※どちらともいえない：1	・業務改善を進めるために、PDCAサイクルの理解を深め、活用できるように努めている。	
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	3	0	※どちらともいえない：2 ・すぐに実現可能なことは職員間で話し合い改善している。	・アンケートの結果を受けて改善した点を周知する工夫が必要。	
	5	従業員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	2	1	※どちらともいえない：2 ・面談等を通して、職員の意見を聞き取る機会を設けている。	・定期的に職員の意見を聞き取る機会を設け、業務改善につなげていく必要がある。	
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	2	1	※どちらともいえない：2 ・毎年ISOの外部審査を受けている。 ・令和6年度末に第三者評価を実施している。	・評価結果をもとに業務改善につなげていく必要がある。	
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内で研修を開催する機会が確保されているか。	1	3	※どちらともいえない：1 ・事業計画に年間の研修計画を盛り込んでおり、内部研修の機会を設けている。 ・外部研修を受講した職員が、研修内容を他の職員に向けて報告し共有する機会がある。	・より多くの職員が研修を受講する機会を設け、資質の向上につなげていく必要がある。	
適 切 な 支 援 の 提 供	8	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	4	0	※どちらともいえない：1	・今後もお子さんや保護者のニーズや課題に合わせた保育所等訪問支援計画の作成に努めていく。	
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	3	0	※どちらともいえない：2		
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	3	0	※どちらともいえない：2	・訪問先施設と連携し、訪問先施設や担任の先生の意向を盛り込んだ保育所等訪問支援計画の作成に努める。	
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	2	0	※どちらともいえない：3	・今後、職員間での計画の共有に努めていく。	
	12	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	2	2	※どちらともいえない：1 ・定期的に心理士による発達検査を実施し、子どもの発達状況や適応行動の状況について確認している。		
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	3	1	※どちらともいえない：1	・今後、保育所訪問支援ガイドラインの内容を踏まえながら具体的な支援内容の設定ができるようになっていく必要がある。	
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	3	0	※どちらともいえない：2	・今後、職員間での計画の共有に努めていく。	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	3	1	※どちらともいえない：1		
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	2	2	※どちらともいえない：1		
17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	3	0	※どちらともいえない：2	・訪問先施設の理念や支援方法の理解に努め支援を行っていく。		

	18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	5	0	・毎回訪問後に実施報告書を作成している。	・今後も実施報告書をもとに、支援の検証・改善に繋げていく必要がある。
	19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	5	0		
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	3	1	※どちらともいえない：1 ・サービス担当者会議や関係機関との会議には、その子どもを担当している職員等が参加している。	
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	3	1	※どちらともいえない：1 ・日頃から関係機関と密に連携を図っている。	
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	3	0	※どちらともいえない：2 ・就学支援シートを使って、お子さんの様子や支援内容を引き継ぐとともに、就学後必要と思われる支援等について共有している。	
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	0	2	※どちらともいえない：3 ・保育所訪問支援に特化した研修の機会はないが、職員がその他の外部研修に参加する機会がある。	・保育所等訪問支援に関して専門家から助言を受ける機会があるとよい。
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	1	1	※どちらともいえない：3 ・令和6年度より職員が世田谷区自立支援協議会子ども部会に参加している。	
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	4	1	・保育所等訪問支援実施後、報告書を作成し共通理解に努めている。	
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	2	0	※どちらともいえない：3 ・世田谷区や外部機関主催の保護者向け研修会の案内をしている。	
保護者等への説明等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	4	0	※どちらともいえない：1 ・契約時に運営規定、利用者負担等について説明している。	
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	4	0	※どちらともいえない：1	
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	4	0	※どちらともいえない：1	
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	5	0	・計画書を示しながら説明している。	
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	4	0	※どちらともいえない：1	
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	0	1	※どちらともいえない：4	・保護者同士が交流する機会が少ないため、今後そのような機会を設けられるようにしていく。
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	4	0	※どちらともいえない：1 ・業務の都合で迅速に対応できないことがある。	・来所時や電話で保護者の相談に応じていることを周知する。
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	0	1	※どちらともいえない：4	・ホームページ等を活用して情報を発信していくようにする。
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	5	0		
	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	5	0		
	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	5	0		

訪問先施設への説明等	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	5	0		
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	5	0	・実施後、保護者と内容を共有するとともに、実施報告書をお渡ししている。	
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	5	0		
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	5	0		
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	3	2		・様々な場面を想定した訓練を実施していく必要がある。
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	1	0	※どちらともいえない：4	・安全管理が十分された中で支援が行われるよう安全管理に必要な研修や訓練の実施を検討していく必要がある。
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	3	0	※どちらともいえない：2 ・朝礼で報告したり、報告書を職員に回覧したりして共有している。	
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	5	0	・職員に対して虐待防止に関する研修を実施している。	
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	5	0		